

株式会社 豊田ふるさとセンター (定款)

平成 8年10月24日作 成

平成 8年10月24日公証人認証

平成 8年11月 1日会社成立

平成16年10月 1日組織変更

株式会社豊田ふるさとセンター定款

第1章 総 則

(商号)

第1条 当社は、株式会社豊田ふるさとセンターと称する。

(目的)

第2条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。

1. 米、野菜、きのこ、木炭、木杭類の農林産品の販売及び受託販売
2. 食料品、酒類、清涼飲料水、嗜好飲料及び調味料の販売
3. 農薬、肥料及び種苗の販売
4. 手芸品、工芸品、衣料品及び日用品雑貨の販売
5. タバコ、塩、郵便切手及び収入印紙の販売
6. 菓子類及び惣菜等の製造販売
7. 観光用土産品の販売
8. 飲食店業
9. 温泉利用施設の運営
10. 前号に附帯する一切の事業

(本店の所在地)

第3条 当社は、本店を山口県豊浦郡豊田町大字中村876番地4に置く。

(公告の方法)

第4条 当社の公告は、官報に掲載する。

第2章 株 式

(発行する株式の総数)

第5条 当社の発行する株式の総数は、5,000株とする。

(株券の種類)

第6条 当社の発行する株式は、1株券のみとする。

(株式の譲渡制限)

第7条 当社の株式を譲渡するには、取締役会の承認を受けなければならない。

(名義の書換)

第8条 当会社の株式につき名義書換を請求するには、当会社所定の書式による請求書に取得者が記名押印し、これに株券を添えて提出しなければならない。譲受以外の事由により株式を取得した者は、株式のほかにその事由を証する書面を提出しなければならない。

(質権の登録及び信託財産の表示)

第9条 当会社の株式について質権の登録又は信託財産の表示を請求するには、当会社所定の書式による請求書に当事者が記名押印し、これに株券を添えて提出しなければならない。その登録又は表示の抹消についても同様とする。

(株券の再発行)

第10条 株式の分割・併合、株券の毀損又は汚損等の事由により株券の再交付を請求するには、当会社所定の書式による請求書に請求者が記名押印し、これにその株券を添えて提出しなければならない。株券喪失の事由によるときは、株券喪失登録申請に基づき株券が無効となった後に新株券の発行を請求することができる。

(手数料)

第11条 前条に定める請求をする場合には、当会社所定の手数料を支払わなければならない。

(株主名簿の閉鎖)

第12条 当会社は毎決算期の翌日からその決算期に関する定時総会の終結の日まで、株主名簿の記載の変更を停止する。前項のほか権利者を確定する必要があるときは、2週間前に公告して、一定期間株主名簿の記載の変更を停止することができる。

(株主の住所等の届出)

第13条 当会社の株主及び登録された質権者、信託株式の受託者又はその法定代理人若しくは代表者は、当会社所定の書式により、その氏名、住所及び印鑑を当会社に届け出なければならない。届出事項に変更を生じたときも、その事項につき同様となる。

第3章 株主総会

(招集)

第14条 当会社の定時株主総会は毎決算期の翌日から3ヶ月以内にこれを招集し、臨時株主総会は必要に応じてこれを招集する。

(議長)

第15条 株主総会の議長は、社長がこれに当る。社長に事故があるときは、取締役会においてあらかじめ定めた順序により他の取締役が議長となる。

(決議の方法)

第16条 株主総会の議決は、法令又は定款に別段の定めのある場合を除き、出席した議決権のある株主の議決権の過半数によってこれを決する。

(議事録)

第17条 株主総会の議事については、その経過の要領及びその結果を記載した議事録を作成し、議長及び出席した取締役がこれに記名押印する。

第4章 取締役、取締役会、及び監査役

(取締役及び監査役の員数)

第18条 当社に取締役5名以内を、監査役2名以内を置く。

(取締役及び監査役の選任)

第19条 当社の取締役及び監査役は、株主総会において、総株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数の決議によってこれを選任する。取締役の選任については、累積投票によらない。

(取締役及び監査役の任期)

第20条 取締役の任期は、就任後2年内の最終の決算期に関する定時株主総会の終結の時までとし、監査役の任期は就任後4年内の最終の決算期に関する定時株主総会の終結の時までとする。任期満了前に退任した取締役の補欠として、又は増員により選任された取締役の任期は、前任者又は他の在任取締役の任期の残存期間と同一とする。

任期満了前に退任した監査役の補欠として選任された監査役の任期は、前任者の任期の残存期間と同一とする。

(役付取締役)

第21条 当会社に社長1名を置き、取締役会の決議により取締役の中からこれを選任する。社長は会社を代表し、会社の業務を統括する。また必要に応じて、副社長、専務取締役、常務取締役各若干名を選任することができる。

(取締役会の招集及び議長)

第22条 取締役会は、社長がこれを招集し、その議長となる。社長に事故があるときは、あらかじめ取締役会の定める順序に従って他の取締役がこれに代わる。取締役会の招集通知は、会日の5日前に各取締役に対して招集の通知を発するものとし、緊急の場合にはこれを短縮することができる。

(取締役会の決議方法)

第23条 取締役会の決議は、取締役の過半数が出席しその過半数をもってこれを決する。

(報酬)

第24条 取締役並びに監査役の報酬及び退職慰労金は、取締役の分と監査役の分とを区分して、株主総会の決議をもって定める。

第5章 計 算

(営業年度)

第25条 当会社の営業年度は毎年4月1日から翌年3月31日までの年1期とする。

(利益配当)

第26条 利益配当金は、毎営業年度末日現在の株主名簿に記載された株主及び登録質権者に対して支払う。利益配当金はその支払提供の日から満3年を経過しても受領されないときは、当会社は、その支払義務を免れるものとする。

第6章 附 則

(設立に際して発行する株式)

第27条 当会社の設立に際して発行する株式の総数は606株とし、その発行価格は1株につき金5万円とする。

(最初の取締役及び監査役の任期)

第28条 当会社の最初の取締役及び監査役の任期は、就任後1年内の最終の決算期に関する定時株主総会終結の時までとする。

(最初の営業年度)

第29条 当会社の最初の営業年度は、当会社の設立の日から平成17年3月31日までとする。

(最初の取締役及び監査役)

第30条 当会社の最初の取締役及び監査役は、次のとおりとする。

取締役	吉本知則、藤岡準二、山口政夫、増田 實
監査役	中丸一彦、白石雅宏

(発起人の氏名、住所及び引受株数)

第31条 発起人の氏名、住所及び発起人が引き受けた株式の数は次のとおりである。

山口県豊浦郡豊田町大字殿敷1918番地1
600株 豊田町 町長 吉本知則

山口県下関市秋根北町4番1号
2株 豊関農業協同組合 代表理事組合長 福富 壽

山口県豊浦郡豊田町大字中村853番地1
2株 山口県西部森林組合 組合長 睦田 幸雄

山口県豊浦郡豊田町大字西市41番地2
2株 豊田町商工会 会長 増田 實

以上、株式会社豊田ふるさとセンターを設立するために、ここに定款を作成し、
発起人が次に記名押印する。

平成16年 9月24日

発起人 豊田町 町長 吉本知則

豊関農業協同組合

代表理事組合長 福富 壽

山口県西部森林組合 組合長 睦田 幸雄

豊田町商工会 会長 増田 實

株式会社豊田ふるさとセンター 役員名簿

平成27年8月1日現在

役職名	氏名	備考 (所属団体役職名)	勤務形態
1 社長	妹尾時夫	下関市(元下関市教育委員会学校安全課長)	非常勤
2 取締役	白石孝人	下関市商工会副会長	非常勤
3 取締役	河本肇	下関農業協同組合理事	非常勤
4 取締役	一柳武知	下関市(元下関市特別参与・元下関市役所豊田総合支所長)	非常勤
5 監査役	川野芳雄	下関農業協同組合豊田町支所長	非常勤
6 監査役	菊地義人	下関市役所豊田総合支所長	非常勤
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			

第 19 期

経営状況報告書

自 平成 26 年 4 月 1 日
至 平成 27 年 3 月 31 日

株式会社豊田ふるさとセンター

山口県下関市豊田町大字中村 8 7 6 番地 4



株 式 会 社 の 概 況

(2015年5月1日現在)

名 称 株式会社 豊田ふるさとセンター

所 在 地 〒750-0441
山口県下関市豊田町大字中村876番地4
電話 083-767-0241

設立年月日 平成16年10月1日

資 本 金 65,800,000円
下関市 55,000,000円 下関農業協同組合 5,100,000円
山口県西部森林組合 600,000円 下関市商工会 2,600,000円
豊田梨共同出荷組合 500,000円 豊田ふるさと市出荷者協議会 500,000円
企業組合のぞみ会 500,000円 清流館管理委員会 500,000円
有限会社豊田あぐりサービス 500,000円

業 務 内 容 道の駅「螢街道西ノ市」(物販施設、レストラン、温泉施設等)及びそ
れに付随する施設の管理運営

役 員 代表取締役 妹尾 時夫
取 締 役 増田 實
取 締 役 一柳 武知
取 締 役 河本 肇 取締役 4名

監 査 役 川野 芳雄
監 査 役 菊地 義人 監査役 2名

従 業 員 正 社 員 12名(含観光協会職員1名)
定 時 社 員 12名
パートタイマー 20名
合 計 44名

平成26年度 道の駅「蛸街道西ノ市」営業報告書

下関市豊田町道の駅「蛸街道西ノ市」は、平成16年12月14日の開業以来、10周年を迎えることができました。

また、本年度より5年間の指定管理者の指定を受け管理運営を引き受けることになりましたが、引き続き年間を通しての多彩な体験型イベントの開催、更には、お客様の要望に応えられる品質、品揃え等の取組みにより順調に来場者数も推移する中、過去最多の86万人を超える多くのお客様を山口県内外よりお迎えすることができました。

こうした中、平成26年8月17日には総来場者数800万人を達成いたしております。また、部門別では「西ノ市温泉蛸の湯」の利用者が平成27年1月2日に150万人を達成、本年度も約146千人の方に利用していただいております。

ここ最近では、年間総来場者数は80万人を超え、観光と交流の拠点施設としての機能を果たしているものと思っております。

しかしながら、4月からの消費税増税の影響もあり消費意欲の低下が長引いていることで、来場者の増加がそのまま営業利益に結びついていないのが現状です。併せて経費削減の取組みも順調とは言えず、こうしたことから前年度に続き大変厳しい運営状況になっておりますが、今後も経費の見直し、そして現状の取組みを充実させることで経営の健全化を図っていきます。

現在、全国には1040箇所（平成27年1月30日現在）の道の駅があり、それぞれ地元の名物や観光資源を活かして多くの人々を迎え、地域の雇用創出や経済の活性化等に貢献できていることから、国土交通省では地域活性化の拠点となる優れた企画があり、今後の重点支援で効果的な取組みが期待できるこうした「道の駅」を、地方創生の核とし重点的に応援する取組みとして重点「道の駅」制度を創設、この度「蛸街道西ノ市」が国土交通大臣選定の「重点道の駅」として全国で35駅、中国地区では5駅の中に選定されたことから、今後は、6次産業化商品の開発強化や施設の改修整備等を実施することで地域の特性を出しつつ多くのお客様へ「憩いの場」を提供し続け一層の集客を図り今迄以上に地域活性化の一役を担います。

平成26年度株式会社豊田ふるさとセンター

会議等開催状況

日時	内容	場所
平成26年5月19日	第63回取締役会 第18期株主総会	豊田総合支所 本庁舎3階 第1会議室
平成26年7月22日	第64回取締役会	蛸街道西ノ市 会議室
平成27年2月20日	第65回取締役会	蛸街道西ノ市 会議室
平成27年3月30日	第66回取締役会	蛸街道西ノ市 会議室

平成 26 年度イベント開催状況

種類	件数	種類	件数
西ノ市	12	ゲームイベント	55
芸能イベント	18	体験イベント	22
餅まきイベント	30	まちの保健室	5
テントまつり	12	記念イベント	4
出店	872	その他のイベント	44

計：1074

ゲームイベント：輪投げ、ピンポン玉ダーツ、ストリックアウト、ピンポン玉射的、竹とんぼダーツ、竹とんぼ選手権、サイコロゲーム、ワカサギ釣り、玉入れゲーム

記念イベント：800万人達成記念イベント、オープン10周年、温泉150万人達成等

季節イベント：山野草の天ぶらまつり、さつき展、そーめん流し、梨の皮むき競争、書初め大会、新春餅つき、ジャンボ鏡開き、節分豆まき等

芸能イベント：フラダンス、バンド演奏、アイドルショー、マジックショー、ジャグリング、ヒーローショー、ダンス、よさこい、石見神楽等

その他：平田投手応援イベント、梨の花ウォーク、ホテル祭り、梨まつり、開通96周年長門鉄道展等

平成 26 年度 レストラン万作企画料理件数

月	件数	月	件数
4月	2	11月	2
5月	3	12月	2
6月	2	1月	3
7月	4	2月	4
8月	4	3月	3
9月	2	西ノ市	12
10月	2	肉の日	11

計：56

イベント：GWディナーバイキング、お子様バイキングフェア、夏休みバイキング、下関市合併10周年記念バイキング、カレーの日、土用のうなぎの日、麺の日、イタリアンの日、お米の日、ジビエの日、鮭の日、芋の日、イチゴの日、チョコの日、桃の花デー、中華の日等

貸借対照表

商号 株式会社 豊田ふるさとセンター

代表者 妹尾 時夫

平成27年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
I 流 現 売 未 立	(132,560,019)	I 流 買 未 未 前 預	(41,644,173)
金 及 び 掛 卸 替	123,949,210	掛 払 法 消 受 り	23,293,394
な 収 入 資 産 金 産 金	2,100	人 費 税 金	13,344,802
	4,751,816		182,500
	3,837,337		4,788,200
	19,556		2,500
			32,777
II 固 有 機 車 工 建 一	(16,502,846)	II 固 定 負 債 金	(892,500)
形 械 兩 具 物 一 括	(5,810,356)	長 期 未 払	892,500
定 固 及 運 具 付 入 償	3,939,917		
資 定 び 搬 及 属 却 資 産 備 品 備 産 産	27,056		
	188,990		
	664,693		
	892,500		
	97,200		
無 形 固 定 資 産 電 話 加 入 権	(72,800)		
	72,800		
投 資 其 他 の 資 産 出 預 修 繕 積 立 定 期 預 金 金	(10,619,690)	負 債 の 部 合 計	42,536,673
	610,000	(純 資 産 の 部)	
	9,690	I 株 主 資 本 金	(106,526,192)
	10,000,000	1. 資 本	65,800,000
		2. 資 本 剩 余 金	(0)
		3. 利 益 剩 余 金	(40,726,192)
		(1) 利 益 準 備 金	10,394,800
		(2) そ の 他 利 益 剩 余 金	30,331,392
		修 繕 積 立 金	10,000,000
		繰 越 利 益 剩 余 金	20,331,392
III 繰 延 資 産	(0)	II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	(0)
		III 新 株 予 約 権	(0)
資 産 の 部 合 計	149,062,865	純 資 産 の 部 合 計	106,526,192
		負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	149,062,865

損益計算書

平成26年 4月 1日から
平成27年 3月31日まで

商号 株式会社 豊田ふるさとセンター

(単位：円)

科 目	金 額	
I 売道の駅上 高 施設管 販 売 上 自販機等 託 収 手 数 料 入 手 数 料 収 入	493,911,178 8,362,600 3,671,235 3,294,468	509,239,481 509,239,481
II 売期上 原 価 商 首 た な 卸 合 品 仕 入 期 末 た な 卸 売 上 総 利 益	298,112,519	3,356,501 298,112,519 301,469,020 3,806,016 297,663,004 211,576,477
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 管 理 費 損 失	215,507,068	215,507,068 3,930,591
IV 営 業 外 収 益 受 取 外 利 当 雑 取 配 収 金 入	44,809 1,900 1,799,648	1,846,357
V 営 業 外 費 用 雑 業 外 損 失	19,079	19,079
経 常 損 失		2,103,313
VI 特 別 利 益 前 期 損 益 修 正 益	86,627	86,627
VII 特 別 損 失 前 期 損 益 修 正 損 失	136,720	136,720
税 引 前 当 期 純 損 失 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 当 期 純 損 失	191,972	2,153,406 191,972 2,345,378

販売費及び一般管理費の計算内訳

平成26年 4月 1日から
平成27年 3月31日まで

(単位：円)

科	目	金額
販売員	給件	69,838,882
外注	人員	3,956,450
販売	旅費	282,652
広告	宣伝	748,431
販売	資材	1,973,727
発送	配達	894,117
衛生	配管	7,364,367
販売	促進	9,063,770
イベント	費用	2,508,259
役員	報酬	1,890,000
従業員	賞与	4,737,495
法定	厚生	9,142,728
減価	償却	5,506,203
地代	家賃	1,533,103
修繕	用品	606,749
事務	消耗	2,074,468
通信	光熱	640,003
水道	光熱	745,593
租税	公課	69,889,277
寄付	公課	10,888,000
接待	交際	3,000
備品	消耗	133,398
管理	諸費	622,800
管賃	借託	5,070,670
警備	委託	3,425,668
研修	修費	434,025
雑合	費	362,880
		65,200
		1,105,153
	計	215,507,068

たな卸資産の計算内訳

平成27年 3月31日現在

(単位：円)

科	目	金額
商	品	1,513,607
原	材	2,292,409
貯	蔵	945,800
合	計	4,751,816

株主資本等変動計算書

商号 株式会社 豊田ふるさとセンター

平成26年 4月 1日から

平成27年 3月31日まで

(単位：円)

I 株 主 資 本			
1. 資 本	金	当期首残高	65,800,000
		当期変動額	0
		当期末残高	<u>65,800,000</u>
2. 利 益 剰 余 金			
(1) 利 益 準 備 金		当期首残高	10,394,800
		当期変動額	0
		当期末残高	<u>10,394,800</u>
(2) その他利益剰余金			
修繕積立金		当期首残高	10,000,000
		当期変動額	0
		当期末残高	<u>10,000,000</u>
繰越利益剰余金		当期首残高	22,676,770
		当期変動額	
		当期純損失	<u>-2,345,378</u>
		当期末残高	<u>20,331,392</u>
その他利益剰余金合計		当期首残高	32,676,770
		当期変動額	
		当期純損失	<u>-2,345,378</u>
		当期末残高	<u>30,331,392</u>
株 主 資 本 合 計		当期首残高	108,871,570
		当期変動額	
		当期純損失	<u>-2,345,378</u>
		当期末残高	<u>106,526,192</u>
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等		当期首残高	0
		当期変動額	0
		当期末残高	<u>0</u>
III 新 株 予 約 権		当期首残高	0
		当期変動額	0
		当期末残高	<u>0</u>
純 資 産 の 部 合 計		当期首残高	108,871,570
		当期変動額	
		当期純損失	<u>-2,345,378</u>
		当期末残高	<u>106,526,192</u>

平成26年度

第19期株式会社豊田ふるさとセンター

監査報告書

(株)豊田ふるさとセンターの監査を、平成27年5月12日午前9時より道の駅で実施し、関係諸帳簿、預金通帳、証憑書類を照合審査した結果、決算報告書の内容と相違ないことを認める。

平成27年5月12日

株式会社豊田ふるさとセンター

監査役 川野 芳雄

菊地 義人

平成26年度株式会社豊田ふるさとセンター利益処分

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 前期繰越利益剰余金 | 22,676,770 円 |
| 2. 当期純損失 | 2,345,378 円 |
| 3. 繰越利益剰余金 | 20,331,392 円 |

平成27年5月15日

株式会社豊田ふるさとセンター

代表取締役 妹尾 時夫

平成27年度 道の駅「蛸街道西ノ市」営業計画書

平成16年12月14日の開業から10年が経過しましたが「観光と交流の拠点」であります道の駅「蛸街道西ノ市」は、毎年山口県内外より多くのお客様をお迎えし賑わいを創出、昨年8月には総来場者数800万人を達成いたしております。今後も、多くの皆様に「蛸街道西ノ市」へ何度でも行ってみたいくなる、そうしたお客様への「憩いの場」を提供し続け一層集客を図り、地域活性化の一役を担います。

前年度、指定管理者の指定を受け引続き道の駅「蛸街道西ノ市」の管理運営を引き受けることになりましたが、今後もお客様にとって一日中楽しめ休憩もできる道の駅として評価されている部分、その一つである地元を中心とした新鮮野菜・果物、そして地元の加工グループ等による特産品の販売、地元の野菜等を多く使用しメニューが豊富なランチバイキング、露天風呂とサウナを備えた西ノ市温泉蛸の湯と休憩所、更には年間を通しての体験型イベント開催、こうしたお客様の要望に応えられる品質、品揃え、サービスの徹底を、地域の方と一体となり今まで以上に力点をおいて取り組んで参ります。

近年、大変厳しい運営状況になっておりますが、今後も、あらゆる経費の見直し、具体的には省エネ対策・委託業務の改善等、そして前述の取組みを充実させることで経営の健全化を図っていきます。そのためには従業員の結束を成し、研修等による資質の向上に努めます。

平成27年1月、国土交通省が推奨する、道の駅を地域活性化の拠点に活用する取組みを支援する「重点道の駅」制度により「蛸街道西ノ市」が国土交通大臣より選定されたことから、今後は施設の改良や商品開発等この制度も活用することで安定的に多くのお客様にお越し頂き、更なる交流人口の増加につなげ交流拠点としての役割を担っていきます。

平成27年度 目標損益計算書

株式会社豊田ふるさとセンター

勘定科目名		27年度計画(A)	26年度実績(B)	差額(A-B)	備考
道の駅売上	4111	500,000,000	493,911,178	6,088,822	
施設管理受託収入	4112	8,362,600	8,362,600	0	
自動販売機等手数料収入	4113	3,500,000	3,871,235	-171,235	
手数料収入	4114	3,500,000	3,294,468	205,532	
純売上高		515,362,600	509,239,481	6,123,119	
期首たな卸高	5111	3,806,016	3,356,501	449,515	
商品仕入高	5211	300,000,000	298,112,519	1,887,481	
期末たな卸高	5311	3,806,016	3,806,016	0	
当期売上原価		300,000,000	297,663,004	2,336,996	
売上総利益		215,362,600	211,576,477	3,786,123	
販売員給与	6111	71,000,000	69,838,882	1,161,118	
外注人件費	6311	3,900,000	3,956,450	-56,450	
販売員旅費	6112	100,000	282,652	-182,652	
広告宣伝費	6113	800,000	748,431	51,569	
販売資材費	6114	1,900,000	1,973,727	-73,727	
発送配達費	6115	800,000	894,117	-94,117	
衛生管理費	6116	7,000,000	7,384,387	-384,387	
販売促進費	6117	9,000,000	9,063,770	-63,770	
イベント費用	6118	2,000,000	2,508,259	-508,259	
役員報酬	6211	1,890,000	1,890,000	0	
従業員賞与	6213	5,000,000	4,737,495	262,505	
法定福利費	6312	9,000,000	9,142,728	-142,728	
厚生費	6226	5,500,000	5,506,203	-6,203	
減価償却費	6214	1,067,420	1,533,103	-465,683	
地代家賃	6215	910,000	606,749	303,251	
修繕費	6216	2,000,000	2,074,468	-74,468	
事務用消耗品費	6217	500,000	640,003	-140,003	
通信交通費	6218	700,000	745,593	-45,593	
水道光熱費	6219	70,000,000	69,889,277	110,723	
租税公課	6221	11,000,000	10,888,000	112,000	
寄付金	6222	3,000	3,000	0	
接待交際費	6223	100,000	133,398	-33,398	
保険料	6224	622,800	622,800	0	
備品・消耗品費	6225	5,000,000	5,070,670	-70,670	
管理諸費	6227	3,400,000	3,425,668	-25,668	
賃借料	6228	430,000	434,025	-4,025	
警備委託費	6229	362,880	362,880	0	
研修費等	6313	50,000	65,200	-15,200	
雑費	6231	1,000,000	1,105,153	-105,153	
販売費及び一般管理費計		215,036,100	215,507,068	-470,968	
営業利益(損失)		326,500	3,950,591	4,257,091	
受取利息	7111	39,000	44,809	-5,809	
受取配当金	7114	1,000	1,900	-900	
雑収入	7118	2,000,000	1,799,648	200,352	
営業外収益計		2,040,000	1,846,357	193,643	
雑損失	7518	20,000	19,079	921	
営業外費用計		20,000	19,079	921	
経常利益(損失)		2,346,500	2,103,813	4,449,813	
前期損益修正益		0	86,627	-86,627	
特別利益計		0	86,627	-86,627	
前期損益修正損		0	136,720	-136,720	
特別損失計		0	136,720	-136,720	
税引前当期純利益(損失)		2,346,500	2,153,406	4,499,906	
法人税、住民税及び事業税		182,500	191,972	-9,472	
当期純利益(損失)		2,164,000	2,345,378	4,509,378	